

「ハンセン病問題啓発パネル展(本庁・支所等)」の開催結果について

- 開催日・場所 令和3年11月29日(月)～12月3日(金) 串良ふれあいセンターロビー
- 令和3年12月6日(月)～12月10日(金) 吾平振興会館ロビー
- 令和3年12月13日(月)～12月17日(金) 鹿屋市役所本庁1階市民ホール
- 令和3年12月20日(月)～12月24日(金) 鹿屋市役所本庁1階市民ホール

- アンケート回答数 37人

(内訳)

串良	11人
吾平	11人
鹿屋	12人
輝北	3人
合計	37人

- アンケート結果

1 あなたのご年齢と性別に○を、さしつかえなければ、お住まいの町内会名をご記入ください。

年代	1:10代	2:20代	3:30代	4:40代	5:50代	6:60代	7:70代以上	計
	0	2	3	8	16	7	1	37

性別	1:男	2:女	3:男	4:女	5:男	6:女	7:男	8:女	9:男	10:女	11:男	12:女	13:男	14:女	計	男	17
	0	0	0	2	2	1	3	5	6	10	5	2	1	0	37	女	20

町内会	1:星塚周辺1	2:星塚周辺2	3:鹿屋	4:吾平	5:串良	6:輝北	7:未記入	8:市外	計
	0	0	12	4	3	2	14	2	37

1:星塚・萩塚及び隣接町(星塚、萩塚、下堀、池園、名貫、飯隈、横山)

2:1以外の周辺町(大始良、田淵、南、獅子目、永野田、川西、田崎)

2 以下の項目で、「このパネル展を見る前から知っていた」というものに○をご記入ください。

1	ハンセン病問題は、今もある人権問題である	34
2	ハンセン病の感染力は低く、遺伝はしない	33
3	らい菌に感染しても、ほとんど発病しない	29
4	現在、星塚敬愛園にハンセン病を患っている方はいない	24
5	有効な治療法が確立された後も、隔離はつづいた	32

3 今回のパネル展をご覧になって、「ここがよくわからなかった」、「ここが詳しく知りたかった」というようなところがございましたらお教えてください。

・ビデオが流れていましたが、静かな環境ではなく、聞こえづらかったです。 字幕など出せば・・・(30代女性)
・見る順番が分かると良い。(40代男性)
・鹿屋市に星塚敬愛園はあることは幼少期の頃から知っていた。また、伝染病であることも知っていて隔離されていることも知っていた。また、感染力も低いことも知っていた。 当時の大人達は感染力が低いにも関わらず、感染するものだという認識のもと隔離していたことも事実である。しかし当時と比べて差別する人は少なくなっていると感じているが、未だに差別する人がいる。それは若者ではない。若者は教育を受けているので、そのような認識はほとんどないが、差別している多くは高齢者の方々である。なぜかという高齢者はそのような教育を受けていないためである。よって未だに感染するという認識を持っている。 しかしながら、この世に人間が存在する以上、「区別」はあっても「差別」はなくなる。世界を見ると人種差別が多くある。これは人間そのものが差別する生き物が故である。 このようなことから、ハンセン病による差別を無くすのではなく、差別する人を少なくすることを考えるべきである。それには、
一 高齢者に対する教育すること
一 星塚敬愛園の廃止すること
一 らい菌に感染していても必要以上に他人に言わないようにすること などに取り組むことで、いつしか人々の記憶から無くなり、数十年後には歴史教科書に出てくるぐらいで「昔はこんなことがあったんだよ」ということによって差別という意識も少なくなっていくものだと思う。(50代男性)

4 ご意見、ご感想等をご自由にお書きください。

・差別された、多くの方、本当に苦勞されましたね。(50代女性)
・このような国策がなされた事を残念に思う。事例を何事においてもこの世に社会に造らないよう希望をします。(60代男性)
・コロナ禍の偏見を危惧する発言も、背景を知らないと、返ってきてしまう。 マスコミがまだまだ配慮が足りないですね。(50代男性)
・関連書籍が置かれているのが良かった。(20代女性)
・病気にかかった人への差別・偏見は今、コロナに感染した人に対する差別と同じだと思った。 正しい知識をもって、人を差別することなく、お互いイやな気持ちにならないように すごしていきたい。(40代女性)
・差別意識は浅い情報や誤った知識から始まることが多いと思いますが、もともと人の中にある心の弱さ、卑しさが起因になるものだとも思います。我が事と思って、偏見や差別の芽を摘んでいきたいものです。(30代男性)
・鹿屋に住んで7年にもなるし、ハンセン病についてあいまいな事しか知りませんでした。 パネル展に偶然でも出会って知ったこのことを忘れてはいけないと思いました。(40代女性)

・これからも啓発頑張って下さい。(60代男性)

・ハンセン病とは、どのような病気なのか疾患、感染に関して学ぶことができた。

ハンセン病のこれまでの歴史を知り、家族と離れたり隔離・収容され重労働をしてこられた方々がとてもかわいそうだと思う。

コロナ禍である現在、同じような歴史を繰り返してはならないと強く思った。

学ぶ機会を与えて下さり感謝しています。ありがとうございました。(30代男性)

・何も悪いことをしてない人たちへ差別が行われていた、ということ。ハンセン病を通じて世の中全体に言えることだと感じました。知ること……。まずは関心を持つこと。

マザーテレサの言った“最大の罪は無関心であること”だと心からそう思いました。

優しい世の中になっていくことを祈ります。(50代女性)

・定期的な展示を続けてほしい

※展示がなくなれば忘れるから。(50代男性)